

事業番号	10 02 04	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input type="checkbox"/> 点検 <input checked="" type="checkbox"/>			
事業名	林業基盤整備事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
		実施期間	S39 ~	E-mail	ringyo@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画(しあわせ信州創造プラン2.0)					
8つの重点目標	①労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-4 収益性と創造性の高い農林業の推進				
	3-8 生活を支える地域交通の確保				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】 ○多くの森林が利用可能な齢級となっているものの、生産コストが割高となっていることなどにより、木材利用が一部にとどまっている。よって低コスト生産による安定的な木材供給が望まれる。 ○小規模な森林所有者が多く、集約的施策が困難。 ○低コスト生産、安定的な供給を支える高性能林業機械の導入数及び林内路網の整備量が少ない。
	【目指す姿】 県産材の効率的、安定的な供給、充実した森林資源の有効活用を図るため、森林の集約化と高性能林業機械の導入や基盤となる林内路網を一体的に整備し、地域を支え、持続的に発展する競争力の高い林業・木材産業の構築を目指す。 <里山の集約化、高性能機械の導入及び路網の整備により低コスト化・効率化を図り、素材生産目標（R 4）80万m3を目指す。> 【実施内容】 里山の集約化、高性能林業機械の導入、オペレータ養成、県営林道開設、補助林道整備、森林作業道整備 など

指標及びその達成状況						事業 コスト	区分(単位:千円)		
成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況		H30年度	R1年度	
1	里山の集約化 (ha)	416	324 ↘	263 ↘	500	未達成	前年度繰越	270,812	573,409
							現計予算	1,202,990	1,040,986
2	林内路網密度 (m/ha)	20.4	20.8 ↗	集計中 (10月予定)	21.0	-	合計(A)	1,473,802	1,614,395
							うち一般財源	67,723	59,690
3							決算額(B)	898,639	1,104,773
4							職員数(人)	34.49	34.49

成果指標設定理由	1 効率的な県産材の供給を図るため里山の集約化の進捗状況を成果目標に設定。 (目標値:「平成31年度森林づくり県民税活用事業の内容及び目標」に基づく) 2 林道・林業専用道、森林作業道等による効率的な木材生産を推進するため林内路網の整備状況を成果目標に設定。 (林内路網密度:森林内におけるヘクタール当たりの道路延長(m)、目標値:「長野県森林づくり指針」に基づく)
----------	--

達成状況の分析	1 令和元年東日本台風により林道、作業道が被災し、施策実施の見通しが不透明になったため、目標を達成しなかった。 2 集計中(10月確定予定)
---------	---

主な取組	✓里山の森林整備の集約化促進 森林税を活用し、里山の小規模所有者等の森林整備を進めるために必要な施策同意や境界明確化等を支援	 高性能林業機械
	✓高性能林業機械の導入促進 木材の素材生産の効率化と作業の安全性を高め、林業就業者の確保・定着を図るため、高性能林業機械の導入を支援	
	✓県産材を効率的安定的に供給する基盤となる林内路網を整備 県産材を効率的かつ安定的に木材市場や製材工場に供給できる林道や作業道を整備	

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	作業の効率化及び安全性の観点から高性能林業機械の需要が高まっており、事業に対する要望も多くなっている。 主伐・再造林時代の到来や林業機械・トラック等の大型化を踏まえ、基幹的な路網の必要性が高まっている。	事業計画内容から事業の優先順位を決定し、効果的な事業実施に努める。 林内作業道だけではなく、基幹的な林道の整備を促進していく。

事業名	林業基盤整備事業	部局	林務部	課・室	信州の木活用課
-----	----------	----	-----	-----	---------

細事業 No.	細事業名	H30年度 決算	R1年度 決算
1	林業基盤整備事業	898,639 千円	1,104,773 千円

No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)
1	高性能林業機械導入推進事業	補助金	林業事業者が行う高性能林業機械の導入（リース含む）への補助 【導入支援11台 補助金額：110,748千円】 【リース支援11台 補助金額：70,936千円】
		補助金	林業事業者を対象とした、高性能林業機械のオペレーター養成研修の開催を外部委託 【研修2回開催 24人 委託金額：1,120千円】
2	特定林道維持管理事業費	補助金	特定林道に対する財政支援を行い適切な維持管理と通行の安全を図る。 【1箇所 4,050千円】
3	森林整備に直結する作業道整備事業	補助金	森林整備や間伐材の搬出を行うための作業道開設等に対する補助 【林業専用道（規格相当）1路線、森林作業道18路線 48,892千円】
4	地域で進める里山集約化事業	交付金	森林税を活用し、里山の小規模所有者等の森林整備を進めるために必要な施業同意等の整備を支援 【20団地 263ha 交付金額 3,941千円】
5	公共林道事業	直接	県営事業による林道の開設 【開設13箇所 270,128千円】
5	公共林道事業	補助金	市町村が行う林道の開設、改良、舗装等事業に対する補助 【開設12箇所、改良44箇所、舗装4箇所、ほか30箇所 計90箇所 584,282千円】
6	県単林道改良事業	補助金	小規模な林道の改良に対する補助 【改良 2箇所 補助総額：10,260千円】